

クライアントの長所を探し、「顔」を作る

クリエイティブでプロフェッショナルな看板業。



1 2 3 舞台の演目のめくりから大会ののぼり、垂れ幕、販促品の製作まで仕事内容は多岐にわたる。企画から製作、取付までを一貫して行うので、オリジナルの看板をゼロから作り上げる充実感があり、それが街の一部になっているのを見かけると喜びも大きい

会社や店の「個性」をひと目で伝える。

「ヤギカンバン」は看板のデザイン・製作だけでなく、店の装飾やスタンプ、ショップカード、メニュー表からチラシ、ユニフォーム、販促品に至るまで、企業や店の「顔」となるアイテムをトータルで提案・製作しています。きめ細かなカウンセリングには定評があり、例えば飲食店なら店の雰囲気や価格帯、メインとなる客層までひと目で伝わるよう、イメージカラーやデザインを決めていきます。会社や店それぞれの「個性」がたくさん集まると、その街の「印象」となり、街の表情となります。クライアントの要望に応え、個性を大切にしながら環境や景観にも配慮した価値ある看板作りを通して街の活性化にも貢献しています。

看板の仕事は一つ一つがオーダーメイド。

ヤギカンバンは、個人個人がそれぞれ技術の向上に努力し、必要な資格も積極的に取得するプロフェッショナル集団です。パソコンでの作業から溶接やコンクリ建植、LEDを使用した電飾看板など仕事はバリエーションに富んでいます。またゴンドラ操作者や電気工事士、広告美術仕上げ技能士などさまざまな資格取得に必要な費用は会社が負担しています。

従業員数は7人で家族のようにアットホーム。女性の割合が高く、出産や育児、介護など生活の変化に応じて出勤・退勤時間を決めています。

教えて！

ヤギカンバン のすごいところ

Q 会社の自慢を教えてください！

A 社長は筆とペンキがあれば看板を描けます。また、専務はイラストやデザインが得意で、あわら市のおもてなしキャラクターである「湯巡権三」や地元の店主の似顔絵を看板にすることもあります。「ふるさと福井景観広告賞」4回、「SDA Award 2018銅賞」の受賞など、各方面からの評価も高く、景観と調和した屋外広告物を製作しています。



Q この先、目指していることは？

A スタッフそれぞれの技術力・提案力が「看板」として目に見える形で地域へと産み落とされます。新しい看板やWEBの提案に若い社員の感性を生かしていきます。そして、社長の持つ看板業ならではの「手描きの技術」も継承していきたいです。「あわらのヤギカンバンに頼めば何でもやってくれるわ」と言われる存在になり、地域の発展につながるのが理想です。



気になること、聞いてみました。

Q 仕事にはどんな人を求めていますか？

A 看板のシートをカットしたり、パネルに貼り付けたりと集中力が必要になる仕事も多いので、細やかな作業が好きな人、落ち着いてじっくり取り組むことが出来る人が向いていると思います。

Q 就活中の皆さんにメッセージをお願いします。

A 収入も大事ですが、仕事にやりがいを感じたり、地元に貢献したりとライフワークの一つとなるような就職ができるように、多くの経験を積んで知識を増やし、選択肢を広げてください。



専務取締役
八木 康史さん

こんな職場です

改善点を話し合える
信頼ある関係性。



改善点や問題点を何でも話せるようチームワークを重視しながら、仕事への自信と質を高めるために随時製品の仕上がりや進捗状況を確認し合っています。



ヤギカンバン 株式会社

〒919-0633 あわら市花乃杜2-16-15
TEL.0776-73-3733 FAX.0776-73-3759
<https://www.yagi-sign.com/> ☑ meymey@mx2.fctv.ne.jp

設立:1994年/代表:代表取締役 八木 耕作/資本金:100万円/売上:8,500万円
/従業員数:7人/平均年齢:53歳/勤務地:同上/勤務時間 8:00~17:00/福利厚生:社保完備、時間単位の有給休暇、病気休暇、食事会費支給、資格取得支援

中学生
職場体験
受入れ企業

公式WEBサイト

